

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもプラス三日月教室

保護者等数（児童数） 回収数 13 割合 72%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	76%	24%			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	92%	8%		子供に対して言葉使いが適切ではない	職員全体で話し合いを行い適切な言葉使いの勉強会を行い再発防止に努めた
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	91%	9%			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	92%	8%			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	38%	46%	16%	もっと一般の子供との関わりをもてる様にして欲しい	今後、事業の中で計画をねり引き続きたくさんの交流の機会をもてるようにしていきたい
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	92%	8%		希望としてもっと保護者や職員さんとも会話が出来る機会を増やして欲しい	今後、家族の方が見学や参加が出来るような機会を検討していきたい
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	84%	16%		・いつも丁寧に支援して頂いています ・学校との連携、情報交換をし支援につなげて欲しい	今後も各機関との情報交換や支援に繋がるような取り組みを模索し検討していきたい
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	76%	24%		もう少し保護者同士が話し合えるような環境作りをして欲しい	今後、保護者さん同士の連携ができるような企画や交流の場を検討していきたい

	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	92%	8%			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92%	8%			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	84%	16%		運動会の時の事前準備をしっかりと職員間の情報伝達をもっとして欲しい	家族会や会報誌の中で情報を発信しているがホームページ等の内容も閲覧できるように教室内に今後、掲示していきますし職員間でも会議や研修を行い情報伝達がよりよくなっていくように努めていきます
	14	個人情報に十分注意しているか	84%	16%			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	69%	31%			
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	92%	8%		訓練等行われているのでいいと思う	今後も定期的に訓練をおこないます
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	92%	8%		・本人も楽しそうに通っている行事や活動に取り組んでいる ・行くのを楽しみにしている色々と考えてもらい安心	今後も楽しく通所できるような取り組みを継続していきます
	18	事業所の支援に満足しているか	92%	8%			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。